

平成23年8月

各位

社団法人 日本年金数理人会  
退職給付会計基準委員会・死亡率小委員会  
委員長 藤井 康行

#### 死亡率小委員会の発足について

社団法人日本年金数理人会の事業運営につきまして、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会では、国際会計基準（IFRSs）の退職給付会計基準（IAS19）が本年6月16日に改正され、退職給付制度に関する債務・費用の評価計算に死亡率の将来改善の見通しを織込むことが明記されたことを受けまして、退職給付会計基準委員会のもとに死亡率小委員会を発足させ、将来改善を反映した死亡率の検討に着手しました。期間としては2年程度を想定しています。

国際会計基準における死亡率は、財務報告書作成企業による最善の評価として決定されるものですが、当会としてはその際の参照に資するべく、検討を進めるものです。

検討にあたっては、内外の先事例や国立社会保障・人口問題研究所の統計資料等を参考に予定します。

死亡率小委員会の委員は次の通りです。

藤井 康行	住友信託銀行
杉田 智	みずほ総合研究所
福原 琢磨	アーンスト・ヤング・トランザクション・アドバイザリー・サービス
田中 良和	明治安田生命保険
中込 信之	三菱UFJ信託銀行
肥高 昌憲	東京海上アセットマネジメント投信
中野 聡志	日本生命保険
平井 祐貴	りそな銀行
藤本 徹	住友信託銀行

以上